

(稲沢市)

市町村の 基本情報	学校数	小学校 23 校、中学校 9 校		
	地域学校協働活動推進員等の配置状況	統括的な地域学校協働活動推進員	1 人	
		地域学校協働活動推進員	29 人	
	CS 及び地域学校協働本部設置状況	統括コーディネーター	0 人	
		地域コーディネーター	0 人	
	CS 及び地域学校協働本部設置状況	CS を導入している学校数	小 23 校	中 9 校
地域学校協働本部がカバーしている学校数		小 22 校	中 9 校	



(活動の実際)

国分小学校の取組 「環境整備活動」

《活動内容》

地域のボランティア、職人の作業分担場所に、児童と保護者、学校の先生が交流及び協力し合いながら、作業に取り組んだ。

①花壇、小運動場等の草取り ②駐車場、校庭内の樹木剪定

《参加者》

児童と保護者、学校職員、地域ボランティア 計 97 人

《活動の目標》

- ・児童がきれいな環境の中でよりよい学校生活を過ごすことができるようにする。
- ・児童が学校生活の中で清掃ができないところを整備する。
- ・学校と地元の協力者や地元植木業の方との協働活動をとおして交流を深め、次回の参加協力へとつなげる。
- ・地区行事等で学校施設が気持ちよく利用できるようにする。
- ・震災時の避難場所として、校庭内の設備を管理し清掃する。

(推進員の活動の流れ)

- ①地域ボランティア、植木業職人と日時を調整し、その後、学校と日時を相談・調整
- ②協力案内チラシを作成し、地域ボランティア、植木業の方々に配付
- ③作業場所・担当場所を確認
- ④近隣の家に事業の説明と挨拶回り
- ⑤作業中に各分担場所を回り、先生や保護者の方々に地域の協力者や植木業の方々に紹介し交流してもらう
- ⑥作業後も近隣の家に挨拶回り

(◎成果と●課題)

- ◎学校の環境整備活動を行うことで教員の負担軽減につながった。
- ◎協力案内チラシを作成し、案内の片隅に「今年もお力をお貸しください」と書き添え、地域ボランティアや植木業の方々に配付して回ったことで、多くの方に参加していただけた。
- ◎今回の取組が中日新聞で紹介され、国分小学校の地域との取組を広く周知することにつながった。
- 地域や保護者の方々が校庭を見る機会が増えることにより、校内の清掃や老朽化している施設の整備、花壇の手入れ等にも関心をもってもらい、教員の時間外作業の負担を少なくしていきたい。
- 地域と学校がつながることにより、特別支援学級の児童のことも知っていただけるようにつなげていきたい。

(関係者の声)

- ・孫が小学生になりました。これくらいの作業なら来年も協力します。(保護者)
- ・初参加です。植木業の方々がボランティアで作業をしてくれたのがびっくりでした。(教員・市議会議員)
- ・ブルーシートの上に剪定後の小枝や枝の葉をたくさん積み込み、重量も重くなりました。そのブルーシートを先生や子供、地域の方々と一緒に運んだ作業が楽しかったです。(児童・地域の方)
- ・竹林伐採の時にみえた先生方が地域の方々とつながって、そこから環境整備ボランティアができ上がり、毎年の行事に定着してきた。(中学校校長)